

第2類医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

乗物酔い薬

レジャー液[®]

特徴

レジャー液は、ドリンクタイプなので吸収がよく、乗物酔いを予防し、また酔ったときでもその症状を緩和します。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる）

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと
他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、アレルギー用薬等）
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと
（眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある。）



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - （1）医師の治療を受けている人。
 - （2）妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - （3）高齢者。
 - （4）薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - （5）次の症状のある人。
排尿困難
 - （6）次の診断を受けた人。
緑内障、心臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	顔のほてり、異常なまぶしさ

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
口のかわき、便秘、眠気、目のかすみ

（裏面につづく）

〔効能・効果〕

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

〔用法・用量〕

乗物酔いの予防には、乗車船30分から1時間前に次の1回量を服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人(15才以上)	1ビン	4時間以上の間隔を置いて2回まで
15才未満		服用しないこと

その後必要な場合には、1回量を4時間以上の間隔を置いて服用してください。
なお、1日の服用回数は2回までとしてください。

〔用法・用量に関連する注意〕

用法・用量を厳守すること。

〔成分・分量〕

1回量(1ビン 10mL)中

分 類	成 分	含 量	は た ら き
抗アセチルコリン剤	スコポラミン臭化水素酸塩水和物	0.22mg	乗物酔いにおける吐き気、めまい等の症状を緩和し、予防します。
中枢興奮剤	無水カフェイン	20mg	乗物酔いからくる頭痛に対し緩和し、予防します。
ビタミン剤	ピリドキシン塩酸塩 (ビタミンB ₆)	10mg	乗物酔いにおける吐き気等の症状を緩和し、予防します。

添加物として白糖、D-ソルビトール、クエン酸水和物、*l*-メントール、安息香酸Na、パラベン、エタノールを含有します。

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。

〔乗物酔いをさけるための注意〕

★乗物酔いをさけるために、次の点にもご注意ください。

前日は睡眠をよくとりましょう。

胃に長く残るものはなるべく食べない様にしましょう。

体をしめつける様な服はやめましょう。

乗物の中では、本は読まないようにしましょう。

「決して乗物に酔わない!」と思う様に心掛けましょう。

お問い合わせ先

本剤のご使用により、変わった症状があらわれる等、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めの薬局・薬店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

日邦薬品工業株式会社 お客様相談室 電話：03(3370)7174(代表)
受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

発売元 日邦薬品工業株式会社 製造販売元 牛津製薬株式会社
東京都渋谷区代々木3-46-16 佐賀県小城市牛津町下砥川1-2